

門真市上下水道事業経営審議会の会議録（議事要旨）

令和2年2月26日

会議の名称	第5回門真市上下水道事業経営審議会
開催日時	令和2年2月12日（水）午後1時30分から午後3時30分まで
開催場所	門真市上下水道局 第1会議室
出席者	（会長）小西会長 （副会長）水野副会長 （委員）溝端委員、葭田委員、粥川委員、谷野委員、梶原委員、西口委員、松本委員 【出席人数 9人/10人中】
議題	◎基本水量の引下げ及び上下水道料金としての改定率統一の検討について ◎上下水道料金の改定について ◎公共下水道事業経営戦略（案）について ◎公共下水道事業経営戦略（案）に係るパブリックコメントの実施について ◎その他
傍聴定員	10名
担当部署 （事務局）	（担当課名）上下水道局 経営総務課 （電話）06-6903-3131
会議記録 （議事内容）	<p>[会議の要旨]</p> <p>※「審議会等の会議の公開に関する指針」第8条第3項により、会議の議事要旨を公表するものです。</p> <p>◎基本水量の引下げ及び上下水道料金としての改定率統一の検討について 水道料金と下水道使用料の基本水量を引下げた場合及び上下水道料金として改定率を統一した場合の改定額とその妥当性の説明を行いました。</p> <p>◎上下水道料金の改定について 上下水道料金の改定に係る内容を市民へ向けた資料として取りまとめ、説明を行いました。また、改定後の周知方法についての説明を行いました。</p> <p>◎公共下水道事業経営戦略（案）について 第4回経営審議会までの内容を踏まえた公共下水道事業経営戦略（案）の説明を行いました。</p> <p>◎公共下水道事業経営戦略（案）に係るパブリックコメントの実施について パブリックコメントの募集期間や提出資格及び意見の提出方法等の説明を行いました。</p> <p>◎その他 次回開催日・場所 令和2年3月23日（月） 午後1時30分から 門真市上下水道局 第1会議室</p>
会議録 公開予定日	令和2年3月23日（月）※第6回門真市上下水道事業経営審議会終了後

主な意見

【資料1】

○ 現行の体系は、すでに少量使用者に配慮されているとあるが、逡増制といった面ではそうであると思うが、基本水量としては配慮されていないと考える。また、本文中の少量使用者の割合が大きくなることが考えられるという表現は、すでに少量使用者の割合が大きい門真市においては不適切ではないのか

⇒ 意見を踏まえ、文言等の精査を行い、各委員の理解が得られるような資料を作成する。また、基本水量の引下げについては、審議の結果に関わらず、今後、十分な検討を行っていく。

○ 料金改定を実施するときには、改めて、高齢者や単身世帯の方への配慮は必要である。しかし、事業者等の多量使用者への負担を増加させるのは本意ではない。

⇒ 意見を踏まえ、今後、十分な検討を行っていく。

【資料2】

○ 下水道使用料の水準が低いとわかっていながらも平成26年度から加速的整備を行ってきたことについて、さらに詳しく記載するべきではないか。

⇒ 文言等について、改めて検討する。

○ ニュアンスとして、改定を検討する時期が遅かったということを率直に示したほうが良いと考える。

⇒ 意見を踏まえ、改めて検討する。

○ 改定後の上下水道料金は大阪府内と同程度だから改定をしても良いといった資料に感じる。水道料金及び下水道使用料の改定の必要性について、もう一言付け足すべきだと考える。

⇒ 意見を踏まえ、改めて検討する。

○ 上下水道料金が上がる理由を市民が納得するような文言等を盛り込んだ資料にすべきだと考える。

⇒ 意見を踏まえ、改めて検討する。

- 平成26年度から加速的整備を行った理由を教えてください。
- ⇒ 第二京阪道路の工事に伴い、工事に該当する地域では下水道整備を長年待つて頂いていた。そのため、道路工事が終了後、その地域の整備を積極的に進めたのが要因である。
- 今後の耐震計画等による整備を進めていくためには、値上げは仕方がないと考える。ただし、36%の値上げは大きいというイメージは否めず、水道料金の値下げをすることにより、住民に対しては配慮しているが、異なった事業として運営しているということを再度認識して運営を続けていってほしい。
- ⇒ 意見のとおり、水道事業及び公共下水道事業は、それぞれ独立採算制を原則とする事業であることは認識し、適切な事業運営を行っていく。
- 資料の内容は丁寧に作られているが、丁寧すぎるため、結局何が言いたいのが分からない部分があり、言葉も専門的などころがあり分かりづらいと思う。もう少し、一般の市民に配慮した資料とすべき。
- ⇒ 意見を踏まえ、改めて検討する。
- 今回の改定は、速やかに実施しないといけないという文言等を付けた資料にすべきであると考えます。
- ⇒ 意見を踏まえ、改めて検討する。
- 今回の資料の内容は一般の市民からすれば、難しく、頭に残らないと考える。丁寧に作るのは大事だが、一つ一つ細かく説明するのではなく要点を伝えるページを作成し、それを1ページ目に持ってくるべきだと考える。
- ⇒ 意見を踏まえ、改めて検討する。
- 今までの議論を踏まえ、答申をまとめるためのスケジュールと次回の審議会の内容を教えてください。
- ⇒ 次回は3月23日の予定であるが、事前に答申に係る資料を各委員に提示し、互いの認識の違い等がないかを確認していただきたい。

【資料 3・4・5】

- 水道料金については、次回の見直し時期が記載されているが、下水道使用料については何かあるのか。また、水道事業との関連等はあるのか。
⇒ 経営戦略の12章にて令和11年度に計画の更新を行うと記載しているが、使用料算定期間が3～5年とされていることを加味し、定期的に検証していく。その際には、水道事業に対し、何かできることがないか等についても検討する。

- 資料4の本文中にて、未整備地域の整備事業や施設の改築・更新といった文言があるが、それらは具体的に何を指すのか不明であるため、もっとわかりやすい文言にすべき。
⇒ 意見を踏まえ、改めて検討する。

- 経営戦略の72頁にて、門真市では取り入れられる事例が少ないため、使用料の適正化を図るという内容になっているが、PDCAサイクルにより、状況が変化する可能性があることを考慮し、今後、経営の効率化・健全化について検証を進めていくというような内容を記載すべきだと考える。
⇒ 資料に反映させるとともに、今後、随時、検証等を進めていく考えである。

- 今後の下水道使用料の検証については、外部の人も参加できる懇談会等を開き検証を担保してもらうことも一つの方法であると考えている。
⇒ 意見を踏まえ、今後、そういった内容についても検討していく。

- 経営戦略内の文言等については、何か修正しようと考えているか。
⇒ 今の意見を踏まえた上で、必要であれば、文言等を修正する。

- 全国的に経営の効率化等の施策がとられているが、門真市にて何かできそうな案を考えているのか。
⇒ 今後、検討しているのは、RPAにより事務処理を簡略化することによる経費削減を考えている。

○ 資料5について、Twitterを利用することは賛成であるが時間帯や文字のフォントなど、市民受けしやすいデザインにすべき。また、可能であれば、B5サイズ程度の用紙の配布や門真市駅や地域内のショッピングセンター等で放送していただく方法も考えられる。

⇒ 今の意見を踏まえ、検討する。

○ 資料5について、検針時に配布していただくという方法も考えられる。

⇒ 意見を踏まえ、検討する。